

ウイズコロナ時代における、 当社の今までの取組みとありたい姿

株式会社コロナ 代表取締役社長

小林 一芳

「コロナ」と聞いて皆さんは何を思い浮かべるでしょうか。一般の感染症による問題がなければ、石油燃焼機器やエコキュートなどを製造・販売する当社のことを真っ先に連想された方もいらっしゃることでしょう。「コロナ」とは、ラテン語で「冠」を意味し、太陽の周囲に現れる環状の層の呼称としても使われます。コロナウイルスの名は前者の冠に由来し、当社の社名は後者の太陽のコロナと関連があります※1。

新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)は、短期間に世界中に拡大し、人々の様々な行動が制限されることにより、社会的な混乱や経済活動の停滞を引き起こしています。

この影響により、2月中旬以降アジア地域から調達する電子部品などの一部で供給が途絶える事態となりました。当社でも商品供給に対する懸念が生じましたが、関係部門の綿密な連携や取引先・得意先様の協力のもと供給責任を果たすことができました。6月以降は、上流における供給網の混乱も次第に

収まり、安定的な調達も可能となりました。

「コロナ」という社名によって事業活動に対する風評被害はほとんどありませんでしたが、社員の家族が学校やメディアでその言葉を聞くたびに心を痛めるといういたたまれない話を聞きました。

社員の子どもたちには、「父親や母親の職業に誇りを持ってほしい」という強い思いから、6月13日付の地元新聞にメッセージを掲載し、全社員に対して同じ内容の手紙を送りました。

同時に、創業者の「生活文化の向上に寄与したい」という理念に立ち帰り、COVID-19拡大の影響下で苦しむ地域の方々に対して貢献したいとの思いが芽生えました。そして、新潟県フードバンク連絡協議会が運営する「子どもの未来応援プロジェクト」を通じて、経済的に困難な状況にある家庭を支援することを決め、その活動を行っています※2。

地方紙へのメッセージ広告でしたが、SNSやニュースサイト



「子どもの未来応援プロジェクト」の一環として行っている社員による食品提供活動

ウイズコロナ時代における、 当社の今までの取組みとありがたい姿

などのインターネット上の媒体を通じて大きな反響を呼び、全国的な話題となりました。このメッセージに共感した方々からはたくさんの応援の言葉を頂戴し、当社の諸先輩方が築き上げた「コロナ」というブランドの大きさを再認識しました。また、子どもの未来応援プロジェクトでは、社員からも食品の提供を通じた支援が集まり、社会貢献に対する社員の意識の高さを実感しています。

新型コロナウイルスと共生するウイズコロナ時代は、以前と異なる社会課題が生じ、生活様式は変化しています。当社は、お客様の生活変化に目を向けながら、昨年度に掲げたブランドスローガン『つぎの快適をつくろう。CORONA』を全社で共有し、社会課題の解決につながる商品や生活の質が向上する商品の提供を通じて、83年の歴史を礎にさらなる発展を目指して企業活動を行ってまいります。

※1〈社名の由来について〉

創業者である内田鐵衛が、在学していた東京電機学校（現在の東京電機大学）で実験中によく見たコロナ放電の発光色と、石油コンロの研究中に暗がりで見つめたコンロの青い炎が似ていることに気がきました。これに太陽の周囲に現れるコロナのイメージを重ね合わせ、石油燃焼機器を象徴的に表現し、かつ覚えやすく親しみやすいブランド名として「コロナ」と名付け、1935年（昭和10年）に商標登録しました。また、本社所在地である新潟県三条市には、1887年（明治20年）の皆既日食の際に世界で唯一、太陽のコロナをはじめ、皆既日食の経過を写真で記録することに成功した場所があり、元のイメージは、そこで観測されたコロナだったのではないかと語り継がれています。



コンロの青い炎



「コロナ」の商標登録
(1935年)

※2〈子ども未来応援プロジェクトとは〉

新潟県フードバンク連絡協議会が運営するプロジェクトで、COVID-19拡大の影響により経済的・社会的に困難な状況にあるひとり親家庭をフードバンク活動で支援する取り組みです。

当社の支援内容として、①支援金の拠出、②従業員から募集した食品の提供、③夏に向けて支援を必要とするご家庭や施設にルームエアコン等空調機器の寄付、を予定しています。



子どもの未来応援
プロジェクト



地元紙に掲載されたメッセージ広告

※本号掲載の記事につき無断使用はおことわりいたします。



一般社団法人
防災安全協会
Disaster Prevention Safety Association

〒158-0097 東京都世田谷区用賀1-27-20 山浦ビル3階
TEL 03-3700-1930 FAX 03-3700-1003
<http://bousai-anzen.com>